

# 農業機械のカスタマイズや廃番部品の修復

## 農業者のさまざまな課題解決に貢献

農業者の営農条件に合わせた農業機械のカスタマイズや廃番になった部品の修復を全国から「特注対応」で請け負っている企業である。これらは農機メーカーが対応しづらい農業者の確かなニーズであり、農作業の効率化や農業経営の安定化に貢献している。ファブレスで企画設計に特化し、金属加工業社とのネットワークを活かすことで、農機部品特注加工のハブ企業となり地域に新たなビジネスを提供している。

● 所在地	群馬県太田市大原町2283-3	● 設立	2011年
● 電話／FAX	050-3413-7771／050-3413-7771	● 資本金	10万円
● URL	—		
● 代表者	代表取締役 高垣 達郎	● 従業員数	4人



需要獲得

ものづくり

### 低コストで短納期な単品部品の修復ならびにカスタマイズ対応

農業者が農機メーカーに対して在庫切れの部品を依頼した場合、「廃番で部品が提供できない」「新たに製造するため納期が数か月かかる」「1点では製造できない」等の回答が返ってくることである。しかしながら、同社では、純正品と同等またはそれ以上の品質で複製および現物を活かした修復を行い、1点で、可能な限り低コスト・短納期で対応している。例えば、農機メーカーに依頼した場合、納期3ヶ月・価格30万円という廃番部品を、同社は納期8営業日・価格5万円で修復作業を行うなど、多数実績がある。



複製した廃番のフロントアクスルスピーダ

### 地域の金属加工業社とのネットワーク活用と地域経済の活性化

同社が拠点を置く地域には小規模な金属加工業社が集積している。同社はこれら加工業社100社以上とネットワークを構築し、案件に応じて、最適な加工業社に発注を行う。中小製造業の多くは大手企業のコスト削減によって採算状況が悪化の傾向にある。しかし、同社からの依頼は単品生産対応であり、コストダウンの要求はほぼ行われない。加工条件を考慮した設計、鋼材の支給、加工前の下準備、加工後の速やかな引取、迅速な現金支払などを徹底し、現場目線で地域経済の活性化に寄与している。



協力工場と密に意見交換を重ねる毎日

### 特許商品の海外展開計画と災害・人命救助用重機への活用

同社が開発した積雪地域における林業用重機ゴムクローラ滑り止めチェインは、着脱性、制動性、耐久性に優れているため、国内と国際特許を申請中である。現在は海外での販売実績は無いが、林業用重機メーカーと協力して、北米や北欧市場への展開も計画中である。なお、当商品は適応するゴムクローラであればキャリアダンプやショベルローダ等に同様に使用できる。そのため、積雪地域で災害が発生した場合など、災害・人命救助用重機として機動力を大いに發揮することが期待されている。



現場の意見を聞き、現在も改良を続ける